日本内分泌学会若手研究奨励賞(YIA)

■第 26 回　2025 年度（令和 7 年度）

井上　朋也（神戸大学大学院医学研究科　糖尿病・内分泌内科学部門）
運動による筋量増加における機械刺激感受性イオンチャネル Piezo1 の機能解析

馬越　真希（九州大学病院　内分泌代謝・糖尿病内科）
アルドステロン産生副腎腫瘍の腫瘍内不均一性と臨床的意義の解明

大谷　大輔（京都大学大学院医学研究科　糖尿病・内分泌・栄養内科学）
膵β細胞増殖における小胞体ストレス応答関連因子 ATF6α の役割の解明

塩出　俊亮（大阪大学大学院医学系研究科　内分泌・代謝内科学）
血管内皮 T-cadherin による transcytosis を介した、多量体アディポネクチンの血管外組織への輸送機構

都野　貴寛（群馬大学生体調節研究所　代謝疾患医科学分野）
小胞体ストレス関連分子を介した膵α細胞の機能と可塑性の制御機構解明

西田　朱里（京都大学大学院　生命科学研究科／京都大学大学院　薬学研究科）
短鎖脂肪酸受容体 Olfr78 を介した神経発達制御機構の解明

橋内　咲実（金沢大学　新学術創成研究機構　栄養・代謝研究ユニット）
ACh 性促進と NO 性抑制による二面的な迷走神経性インスリン分泌制御機構の解明

星野　良朋（東京大学医学部附属病院　腎臓・内分泌内科）
抗 PHEX 自己抗体による新規後天性骨軟化症発症様式の同定：自己免疫性骨軟化症

吉治　智志（京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター／マギル大学ヒトゲノム学部／
ハーバード大学ブロード研究所）
大規模ヒトゲノム・プロテオーム解析を用いた肥満による心血管疾患発症の媒介因子の解明

和田　恵梨（名古屋大学環境医学研究所　分子代謝医学分野）
交感神経-β2 アドレナリン受容体による MASH の病態制御機構

■第 25 回　2024 年度（令和 6 年度）

阿部　清美（東京都済生会中央病院小児科／慶應義塾大学医学部小児科）
4 世代にわたり特異的甲状腺表現型を示した家系とその病因 *PAX8* 新規バリアント G56S の多階層的機能解析

内田　尚宏（九州大学）
糖質コルチコイド投与による副腎萎縮の分子機構に関する研究

遠藤　彰（東北大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科学分野）
出産後膵島ではマクロファージが増加し、貪食により膵β細胞量減少を促進する

高橋　望（東京大学医学部産婦人科学教室／カリフォルニア州立サンフランシスコ校）
CPEB1 依存性 mRNA 翻訳制御機構に着目した加齢に伴う卵子の質の低下機序の解明

田口　慎也（横浜市立大学循環器・腎臓・高血圧内科学）
皮膚組織レニン・アンジオテンシン系に着目した高血圧の新規病態生理解明

福元　多鶴（九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学分野）
ステロイド産生副腎皮質微小病変とコルチゾール産生腺腫発生機構の解明

藤村　大志（山口大学産婦人科）
上皮と間質からなる子宮内膜オルガノイドを用いた in vitro 着床モデルの確立

村上　隆亮（京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学）
質的・局在診断能を兼ね揃えた新規インスリノーマ診断法の開発

吉田　彩舟（東京慈恵会医科大学 医 生化学）
一次繊毛制御因子 DYRK2 による下垂体の組織構築機構の解明

類家　裕太郎（千葉大学大学院 医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学）
褐色細胞腫におけるフェロトーシスを介した腫瘍抑制効果とその分子制御機構の解明

■第 24 回　2023 年度（令和 5 年度）

井上　浩輔（京都大学大学院医学研究科）
機械学習を用いた次世代の個別化降圧戦略

岩橋　徳英（九州大学大学院医学研究院病態制御内科学）
シングルセル・空間的トランスクリプトーム解析を用いたアルドステロン産生細胞クラスター・アルドステロン産生腺腫の発生機序解明

大熊　英之（山梨大学大学院 総合研究部　医学域　糖尿病・内分泌内科学教室）
脂肪細胞の微小管捕捉因子 PHLDB1 は healthy adipose expansion を誘導する

小笠原　辰樹（九州大学病院／京都大学大学院医学研究科）
チアノーゼ性先天性心疾患に伴う褐色細胞腫・パラガングリオーマの発症機序解明

加藤　久詞（京都医療センター　臨床研究センター　内分泌代謝高血圧研究部）
植物由来フラボノイド･タキシフォリンの肥満と脂肪肝/NASH/肝癌の進展抑制作用
―褐色脂肪細胞活性化と FGF21 の関与―

菅原　裕人（東北大学大学院医学系研究科　糖尿病代謝内科学分野）
細胞増殖レポーターマウスを用いた in vivo での膵β細胞増殖の経時的観察

多賀　詩織（名古屋大学大学院医学系研究科　糖尿病・内分泌内科学／住友ファーマ株式会社）
再生医療実現のためのヒト下垂体組織の新規製法開発

二ノ宮　彩音（群馬大学大学院医学系研究科　応用生理学分野）
変異甲状腺ホルモン受容体を発現させたマウスプルキンエ細胞では、長期抑圧誘発刺激は長期増強を惹起する

服部　淳（国立成育医療研究センター）
ペプチドホルモン遺伝子恒常的転写活性化に起因する新規先天性疾患発症機序の解明

三浦　雅臣（東京大学大学院医学系研究科　糖尿病・代謝内科）
NAD 依存性脱アセチル化酵素 SIRT1 の腸管内分泌細胞における制御機構の解明

■第 23 回　2022 年度（令和 4 年度）

伊藤　亮（東北大学大学院　医学系研究科　分子代謝生理学分野）
褐色脂肪組織と白色脂肪組織で異なるヒストン脱メチル化酵素 JMJD1A の寒冷適応に対する役割

小栗　靖生（京都大学大学院農学研究科　食品生物科学専攻　栄養化学分野／ハーバード大学医学部　BIDMC）
ベージュ脂肪前駆細胞を標識する細胞表面マーカーの同定と増殖機構の解明

蟹江　慶太郎（神戸大学大学院医学研究科　糖尿病・内分泌内科学）
疾患 iPS 細胞を用いた自己免疫性下垂体疾患の *in vitro* 疾患モデル樹立と進展防止のための創薬への応用

川知　祐介（大阪大学大学院医学系研究科　内分泌・代謝内科学）
肝由来 XOR の病態学的意義：NAFLD/NASH 病態における動脈硬化症への関与

小林　洋輝（日本大学医学部　内科学系腎臓高血圧内分泌内科学分野／
ハーバード大学医学校　ジョスリン糖尿病センター）
糖尿病性腎症における血中プロテオーム解析による新規バイオマーカー、及び治療標的候補の同定

高橋　宙大（東北大学　大学院医学系研究科）
MYPT1-PPT1β脱リン酸化酵素複合体によるベージュ化制御機構の解明

西谷　重紀（大阪大学大学院医学系研究科　内分泌・代謝内科学）
ケトン体による脂肪細胞機能制御

深水　大天（熊本大学　腎臓内科学／熊本大学　分子遺伝学）
アンジオポエチン様因子 3（ANGPTL3）を標的とした脂質異常症および関連疾患治療ワクチンの開発

松下　真弥（国立国際医療研究センター研究所　分子糖尿病医学研究部）
Irs2 のアンチセンス RNA が脂肪肝の病態形成に寄与する新たなメカニズムの解明

三輪田　勤（名古屋大学大学院医学系研究科　糖尿病・内分泌内科学）
ヒト視床下部神経幹細胞の *in vitro* 分化創出

■第 22 回　2021 年度（令和 3 年度）

荒井　誠（東北大学大学院医学系研究科 分子代謝生理学分野／日本学術振興会 特別研究員 PD）
ヒストン脱メチル化酵素による骨形成制御機構の解明

井上　亮太（群馬大学 生体調節研究所 代謝疾患医科学分野／
横浜市立大学大学院 医学研究科 分子内分泌・糖尿病内科学）
膵β細胞での UCP2 を介したアルドラーゼ B 発現上昇が 2 型糖尿病におけるインスリン分泌障害を惹起する

加納　麻弓子（東京大学医科学研究所 幹細胞治療分野）
カルシウム応答性を有する機能的な副甲状腺再生

川北　恵美（島根大学 医学部 内科学講座 内科学第一）
乳癌細胞の転移に対してメトホルミン・DPP-4 阻害薬が及ぼす影響の解析

武市　幸奈（佐賀大学医学部内科学講座 肝臓・糖尿病・内分泌内科）
非アルコール性脂肪肝炎の発症・進展におけるミトコンドリアダイナミクスの病態生理的意義

武鑓　真司（大阪大学大学院医学系研究科小児科学）
患者由来線維芽細胞、iPS 細胞を用いた骨形成不全症の病態解析と 4-フェニル酪酸の効果

中村　聡宏（京都大学 大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学）
ヒト iPS 細胞を用いた内胚葉発生機構における新生児糖尿病原因遺伝子 *RFX6* の機能解明

橋本　善隆（京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学）
2 型自然リンパ球は内臓脂肪における飽和脂肪酸吸収の制御を介し糖代謝を改善する

氷室　美和（順天堂大学大学院医学研究科代謝内分泌内科学）
新規レポーターマウスを用いたα細胞新生・分化機構の解明

宮田　崇（名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学）
バソプレシンニューロンにおいて異常タンパク凝集体は小胞体から輸送隔離されることなく小胞体内部で分解される　―家族性中枢性尿崩症モデルマウスを用いた検討―

向井　康祐（大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学）
経口ブドウ糖・TRH 負荷による先端巨大症の個別化医療の可能性

■第 21 回　2020 年度（令和 2 年度）

植原　良太（群馬大学大学院医学系研究科内科学講座　内分泌代謝内科学）
糖尿病性腎臓病の新たな標的となり得る近位尿細管における新規オートファジー調節機構

金森　耀平（名古屋大学　環境医学研究所　分子代謝医学分野）
NASH におけるクッパー細胞鉄代謝と機能変容の関係

近藤　友里（群馬大学大学院医学系研究科　内分泌代謝内科学）
TRH-TSH-甲状腺系制御機構の視床下部 TRH ニューロンの責任領域は視床下部室傍核である～PVN 特異的 TRH ノックアウトマウスの作製と解析

戴　昆（信州大学医学部　循環病態学教室）
アドレノメデュリン-RAMP3 系の抑制は、癌関連線維芽細胞（CAF)におけるポドプラニンの発現を抑制し、臓器間転移を抑制する

出口　ハンナ（千葉大学大学院　医学研究院　内分泌代謝・血液・老年内科学）
膵β細胞分化における Glutaminase2 の役割解明

中村　勇斗（大阪大学大学院医学系研究科　内分泌代謝内科学）
幹細胞治療におけるアディポネクチン/T-カドヘリンの意義

榛澤　望（東京医科歯科大学大学院　医歯学総合研究科　分子内分泌代謝学分野）
Fibroblast growth factor(FGF)21 遺伝子特異的 DNA 脱メチル化によるエピゲノム改変細胞および動物の樹立

深石　貴大（群馬大学生体調節研究所　分子糖代謝制御分野）
新規 *Ppy* ノックインレポーターマウスを用いた、内分泌前駆細胞としての *Ppy* lineage cell の解析

村上　正憲（ミュンヘン大学）
MALDI-FT-ICR　MS を用いたイメージング質量分析による褐色細胞腫の病態解析

森　健太郎（山梨大学医学部内科学講座第 3 教室）
メラノコルチン 4 型受容体シグナルを介した血管障害発症抑制の分子機構

■第 20 回　2019 年度（令和元年度）

Allah　Nawaz（富山大学　医学部　第一内科／富山大学大学院医学薬学研究部　病態代謝解析学）
Partial depletion of CD206＋ M2-like macrophages induces proliferation of white and beige adipocyte progenitor and ameliorate insulin resistance

伊澤　正一郎（鳥取大学医学部　病態情報内科学）
合成ペプチドを用いた癌特異的自己抗体検出による進行甲状腺癌の血清学的診断法

岩﨑　広高（滋賀医科大学　薬理学講座）
肝臓はナルディライジンの発現調節を通じ食事誘導性熱産生を制御する

三枝　慶子（群馬大学　生体調節研究所　細胞構造分野）
リポタンパク質の分泌を制御する SFT-4/Surf4 ファミリータンパク質の発見とその機能解析

志賀　明菜（千葉大学医学部附属病院　糖尿病代謝内分泌内科）
副腎皮質癌における新規遺伝子変異の同定と新たな細胞死 Ferroptosis を介した役割

鈴木　歩（東北大学大学院　医学系研究科　分子内分泌学分野）
アカデミア発創薬による糖尿病性腎症の新規治療薬の開発

髙士　祐一（徳島大学　先端酵素学研究所）
FGFR1 は FGF23 濃度調節を媒介するリン感知受容体である

林　令子（大阪大学大学院医学系研究科　内分泌・代謝内科学）
クッシング症候群における脂肪細胞 GR の病態学的意義解明

菱川　彰人（慶応義塾大学　医学部　腎臓内分泌代謝内科）
DNA 修復因子 KAT5 を介したエピゲノム調節機構はポドサイトの形質維持に必須であり、糖尿病性腎症の新規治療標的となりうる

藤本　真徳（千葉大学医学部付属病院　糖尿病代謝内分泌内科／千葉大学医学部付属病院　細胞治療内科学）
糖代謝調節における肝臓 2 型自然リンパ球の新たな機能的役割

宮本　潤基（東京農工大学　大学院農学研究院　応用生命化学専攻／AMED-CREST）
腸内環境と栄養シグナルによる宿主エネルギー代謝制御機構の解明

■第 19 回　2018 年度（平成 30 年度）

浦木　進丞（和歌山県立医科大学 内科学第一講座）
ミスマッチ修復遺伝子 MSH6,MSH2 発現低下は細胞周期調節機構 ATR-Chk1 経路を介して下垂体腫瘍増殖を促進する

金井　有吾（京都大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌・栄養内科）
循環血液中の Osteocrin は C 型ナトリウム利尿ペプチド（CNP）のクリアランスを阻害することにより骨伸長を促進する

金子　賢太朗（京都大学 大学院医学研究科 メディカルイノベーションセンター／ベイラー医科大学 チルドレンズニュートリションリサーチセンター／先端医療振興財団 先端医療センター研究所）
腸-脳連関に基づく新しいレプチン感受性モデュレート機構の発見

坂本　憲一（千葉大学大学院医学研究院 細胞治療内科学講座）
新規遺伝子 R3hdml は筋衛星細胞の増殖能を制御し、骨格筋の分化再生を促進する

椎村　祐樹（久留米大学 分子生命科学研究所 遺伝情報研究部門／京都大学大学院医学研究科 分子細胞情報学）
グレリン受容体の結晶構造解析による活性型グレリン認識機構の解明

下　直樹（大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学）
膵β細胞高血糖毒性感受性遺伝子の新規同定と解析

坪内　拡伸（宮崎大学医学部内科学講座 神経呼吸内分泌代謝学分野）
肥満関連喘息におけるグレリンの役割の検討

松尾　浩司（京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科）
ヒト ips 細胞からステロイド産生細胞への分化におけるドーパミン D1 受容体シグナルの重要性

山本　雅昭（Cedars-Sinai Medical Center, Pituitary Center）
下垂体 SSTR5 は microRNA を介して HPA 軸を抑制する

渡邉　一史（金沢大学 新学術創成研究機構）
SIRT2 による肝臓糖取り込み機構の解明

■第 18 回　2017 年度（平成 29 年度）

大曽根　親文（古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学）
ヒト ES/iPS 細胞から機能的な下垂体前葉の試験管内誘導

小川　隼人（名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科）
新規アディポサイトカイン「アディポリン」の血管病における役割

小幡　佳也（大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学）
アディポネクチンは T-カドヘリンを介してエクソソーム合成を促進し、血中エクソソーム量を正に制御する

桜井　賛孝（東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科）
肝癌の進展におけるインスリン受容体基質（Irs）の役割

辻本　和峰（東京医科歯科大学大学院 分子内分泌代謝学分野（糖尿病・内分泌・代謝内科））
Fibroblast growth factor 21 遺伝子のエピゲノム記憶と機能的意義

長野　学（広島大学大学院医歯薬保健学研究科 分子内科学）
メチル基供与体合成酵素 MATⅡは褐色脂肪の分化と熱産生を制御する

中村　俊文（慶應義塾大学 医学部 腎臓内分泌代謝内科）
遺伝子改変マウスを用いた血圧調節における腸管上皮 MR 機能の解析

坂東　弘教（神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学）
抗 PIT-1 抗体症候群の発症機序の解明

平田　悠（神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学）
糖尿病による筋萎縮の分子機構の解析

松本　隆作（神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学）
疾患特異的 iPS 細胞を用いた先天性下垂体機能低下症の病態解明

■第 17 回　2016 年度（平成 28 年度）

芦苅　大作（日本大学医学部泌尿器科学系泌尿器科学分野/東京大学大学院医学研究科抗加齢医学講座）
前立腺癌における p53 制御を担う新たなアンドロゲン作用メカニズム

稲葉　有香（金沢大学　新学術創成研究機構）
脂肪肝での肝再生障害における肝細胞死誘導メカニズムの解明

滝口　朋子（千葉大学大学院医学研究院 細胞治療内科学）
癌と生活習慣病に作用する DNA 損傷シグナル分子 Chk2 の新たな制御機構

田蒔　昌憲（慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科 徳島大学病院腎臓内科）
グレリンによる慢性腎臓病マウスの身体能力改善におけるミトコンドリアエピゲノム制御の意義

長尾　博文（大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学）
肥満脂肪組織における in vivo 代謝動態解析：グルタミン酸上昇とその病態学的意義

福中　彩子（順天堂大学医学研究科 代謝内分泌内科）
亜鉛トランスポーターZIP13 による脂肪細胞褐色化制御機構の解明

松居　翔（群馬大学生体調節研究所 代謝シグナル解析分野）
Sirt1 はオキシトシンを介してショ糖嗜好性を抑制する

森川　俊太郎（北海道大学大学院医学研究科 小児科学分野）
恒常的な小胞体ストレスにより、重症 Wolfram 症候群を発症する新規 WFS1 遺伝子変異の病態解明

山内　啓弘（信州大学大学院医学系研究科 循環病態学講座）
アドレノメデュリンは RAMP2-3 機能分化により、血管-リンパ管恒常性を制御する

山陰　一（国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター）
CAVI は肥満症患者の心血管疾患発症予測マーカーとなる
-多施設共同肥満症コホートにおける心血管イベント発症追跡-

■第 16 回　2015 年度（平成 27 年度）

岩崎　有作（自治医科大学 医学部生理学講座統合生理学部門）
「末梢オキシトシン→求心性迷走神経→脳」軸の活性化による過食・肥満抑制

王　麗香（九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学）
肝細胞特異的 Drp1 欠損は Fgf21 を誘導し食餌性肥満を改善する

加藤　有希子（京都大学大学院 医学研究科 腎臓内科）
ポドサイトにおけるNa利尿ペプチドGC-A受容体の役割：アルドステロン負荷糸球体傷害モデルを用いた解析

川野　義長（慶應義塾大学 医学部 腎臓内分泌代謝内科）
腸管マクロファージは全身のインスリン感受性を調節する

佐久間　一基（千葉大学大学院医学研究院細胞治療内科学）
p53下流遺伝子FDXRの鉄代謝調節を介したNAFLDにおける役割

佐々木　周伍（大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学）
GLP-1およびガストリンシグナルの活性化は外分泌細胞からβ細胞へのリプログラミングを誘導する

永田　さやか（宮崎大学 医学部 内科学講座 循環体液制御学分野）
新たなアンジオテンシン関連ペプチド：ビッグアンジオテンシン-25

樋口　誠一郎（千葉大学大学院医学研究院 細胞治療内科学）
ゲノム編集技術を用いたヒトES/iPS細胞分化制御における癌抑制遺伝子p53の役割

廣瀬　卓男（東北大学 腎高血圧内分泌学分野/College de France）
中枢における(プロ)レニン受容体の機能解析

藤島　裕也（大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学）
アディポネクチンのT-cadherinを介した心血管系組織集積と機能解析

八木　孝（国立国際医療研究センター 糖尿病研究センター 分子代謝制御研究部/日本医科大学大学院 生体機能制御学）
肝臓特異的な脂肪酸合成酵素の欠損はob/obマウスの脂肪肝と耐糖能を改善するが随時高血糖を惹起する

■第15回　2014年度（平成26年度）■

青山　倫久（東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科 ）
脂肪細胞における遠位エンハンサーを介したPPARγによるC/EBPα遺伝子の転写制御機構の解析

伊藤　綾香（HHMI at University of California, Los Angeles）
核内受容体ＬＸＲによるコレステロール代謝シグナルと炎症シグナルのクロストーク

神野　歩（神戸大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌内科学）
２型糖尿病感受性遺伝子GCN2はβ膵細胞量の調節に関与する

木村　郁夫（京都大学大学院薬学研究科薬理ゲノミクス分野）
食事由来、腸内細菌代謝産物による短鎖脂肪酸受容体を介した 宿主エネルギー調節機構

嶋　雄一（九州大学大学院医学研究院分子生命科学系部門性差生物学講座）
胎仔型ライディッヒ細胞の細胞運命と生理機能の解明

田中　都（東京医科歯科大学糖尿病・内分泌・代謝内科）
病原体センサー・内因性リガンド系による脂肪組織線維化の分子機構と異所性脂肪蓄積における意義】

田中　愛（信州大学大学院医学系研究科循環病態学講座）
アドレノメデュリンーRAMP2系は、転移前土壌の形成を抑制する

永野　秀和（千葉大学大学院医学研究院細胞治療内科学）
癌と生活習慣病に関わるｐ53下流遺伝子ＤＰＹＳＬ4のエネルギー調節作用

萩原　大輔（名古屋大学大学院医学系研究科糖尿病・内分泌内科学）
バゾプレシンニューロンはERファジーと選択的オートファジーにより細胞死に至る －家族性中枢性尿崩症モデルマウスを用いた検討－

松木　核（神戸大学大学院医学研究科内科学講座糖尿病・内分泌内科学部門）
脂肪細胞の機能不全はインスリン抵抗性・糖代謝異常に加えNASHを惹起する

■第14回　2013年度（平成25年度）■

阿部　浩子（順天堂大学大学院 代謝内分泌内科学）
膵β細胞特異的オートファジー欠損マウスにおいて、エキセナチドは耐糖能と膵β細胞機能を改善する

岩部　美紀（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科）
アディポネクチン受容体活性化経路の糖尿病治療薬開発への応用

神原　貴博（名古屋大学医学系研究科 循環器内科）
新規アディポサイトカイン、CTRP9の心臓保護作用について

小塚　智沙代（琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座）
玄米成分γ-オリザノールによる新規の肥満症・糖尿病予防効果～視床下部小胞体ストレスの抑制を介した食行動の変容～

佐々木　努（群馬大学生体調節研究所 代謝シグナル解析分野）
視床下部弓状核の Sirt1 はエネルギーバランスを負に制御する

城　　理絵（慶應義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科）
糖尿病におけるミネラルコルチコイド受容体(MR)の糖鎖修飾による活性化機構

園山　拓洋（京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科）
ヒト ES 細胞・iPS 細胞からのステロイド産生細胞の分化誘導法の開発

塚本　尚子（岡山大学病院内分泌センター/腎臓・糖尿病・内分泌内科）
メラトニン受容体刺激による ACTH 分泌抑制とその機序の検討

橋本　直子（千葉大学大学院医学研究院 細胞治療内科学）
核内構造体構成因子 SP110 による p53 依存的細胞老化制御機構と癌・生活習慣病への関わり

宮崎　薫（慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室）
脱細胞化マトリックスを用いた子宮の再構築

湯野　暁子（国立病院機構京都医療センター 臨床センター）
MS-MLPA 法を用いた偽性副甲状腺機能低下症(PHP)I 型の GNAS 遺伝子群のメチル化異常とゲノムコピー数の同時解析

■第 13 回　2012 年度（平成 24 年度）■

片野　明子（群馬大学大学院医学系研究科 病態制御内科学）
核内受容体転写共役因子 PDIP1 は TRAP150 と協調して遺伝子転写および pre-mRNA 選択的スプライシングを制御する

白川　純（横浜市立大学大学院医学研究科分子内分泌・糖尿病内科学）
グルコキナーゼ活性化による膵β細胞の小胞体ストレス制御機構

鈴木　佐和子（千葉大学大学院医学研究院 細胞治療内科学）
GLS2 を介した p53 による iPS/ES 幹細胞の機能調節から癌・生活習慣病の基盤病態にかかわるエネルギー産生と ROS 制御機構の解明

瀧川　章子（富山大学 第一内科）
脂肪組織マクロファージの SIRT1 が肥満インスリン抵抗性の病態に与える影響に関する研究】

田中　賢一郎（神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学、島根大学医学部内科学第一）
筋骨連関における Osteoglycin(OGN)の役割について

田蒔　基行（順天堂大学内科学・代謝内分泌学）
2 型糖尿病疾患感受性遺伝子 SLC30A8/ZnT8 を介した膵肝ネットワークはインスリンクリアランスを制御している

中尾　一祐（京都大学医学研究科 口腔外科）
内軟骨性骨化における CNP/GC-B 系の生理的意義 -軟骨特異的ノックアウトマウスの解析-

野村　和弘（神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌内科学）
PGC1α新規スプライシングバリアントのエネルギー代謝制御における機能の検討

南　　丈也（京都大学 内分泌代謝内科）
miR-1 を介した Rho 依存性転写共役因子 MRTF-A 発現制御の血管リモデシングにおける意義

森下　啓明（名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学）
小胞体ストレスは神経下垂体ホルモンの poly(A)鎖を短縮する

■第 12 回　2011 年度（平成 23 年度）■

粟澤　元晴（東京大学医学部医学系研究科糖尿病代謝内科）
アディポネクチンによる抗糖尿病作用の新規メカニズム

江口　航生（東京大学医学部附属病院 循環器内科）
飽和脂肪酸は膵島へのマクロファージの浸潤・炎症を誘導して膵β機能障害を惹起する

江藤　博昭（神戸大学大学院 保健学研究科）
2型糖尿病候補遺伝子KCNQ1の膵β細胞に及ぼす役割の検討
酒井　真志人（国立国際医療研究センター）
転写共役因子CITED2はPGC-1αの活性調節を介して肝糖代謝を制御する
広田　泰（東京大学医学部 産婦人科）
プロゲステロン受容体コシャペロンFKBP52の子宮内膜における多様な機能と妊娠成立への寄与
福岡　秀規（Department of Internal Medicine, Division of Endocrinology,Cedars-Sinai Medical Center）
ACTH産生腫瘍におけるEGF受容体(EGFR)の役割の解明：クッシング病の治療標的としての意義
藤井　寿人（京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科）
CNPの骨伸長促進作用の臨床応用 -血中濃度上昇型CNPトランスジェニックマウスの開発とその意義-
三浦　弘司（大阪大学医学部小児科学教室 腎臓骨代謝グループ）
ナトリウム利尿ペプチド受容体Bの機能獲得型変異に伴う高身長家系-内分泌学的検討
山水　康平（京都大学再生医科学研究所 幹細胞分化制御研究領域）
血管形成機構および血管走行制御におけるオピオイドペプチドの役割
吉沢　隆浩（信州大学大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座）
アドレノメデュリン-RAMP2系による心臓エネルギー代謝制御と心機能維持
吉田　守美子（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 生体情報内科学）
虚血ストレスによる骨格筋アポトーシスおよび血管新生におけるアンドロゲン受容体の意義

■第11回　2010年度（平成22年度）■

東　浩太郎（東京大学大学院医学系研究科 加齢医学講座）
エストロゲンの新規nongenomic作用であるtubulin脱アセチル化の乳癌の進展・ホルモン療法耐性化に対する役割
小山　晃英（信州大学大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座）
発生および老化におけるアドレノメデュリン-RAMP2系の血管恒常性維持機構

笹子　敬洋（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科東京大学保健・健康推進本部）
摂食に伴う肝臓での小胞体ストレス、及びその調節因子のインスリン感受性に及ぼす作用の検討
髙木　優樹（慶應義塾大学医学部 小児科学教室）
先天性下垂体機能低下症における下垂体転写因子群の包括的遺伝子解析
田畑　光久（慶應義塾大学医学部 内科腎臓内分泌代謝科）
新規脂肪細胞由来分泌蛋白Angptl2の肥満病態における意義の解明
土居　雅夫（京都大学大学院薬学研究 科医薬創成情報科学システムバイオロジー分野）
生体リズム異常に伴う食塩感受性高血圧の発症メカニズム：副腎球状層特異的3β水酸化ステロイド脱水素酵素の同定
中村　昭伸（横浜市立大学大学院医学研究科 分子内分泌・糖尿病内科学）
グルコキナーゼ活性化薬の膵β細胞増殖作用におけるIRS-2の役割
宮本　理人（京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科）
脂肪萎縮性糖尿病およびレプチン作用における肝AMPキナーゼ(AMPK)の意義
森　栄作（京都大学 内分泌代謝内科）
ヒトiPS細胞由来脂肪細胞を用いた脂肪萎縮症に対する細胞治療の開発
山田　伸子（京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科）
肥満におけるうつ病態：海馬におけるレプチン作用減弱の分子機序

■第10回　2009年度（平成21年度）■

今井　淳太（東北大学大学院分子代謝病態学分野 東北大学病院糖尿病代謝科）
肝臓におけるＥＲＫ経路活性化は膵島再生を促進する
江波戸　千恵（順天堂大学医学部 内科学・代謝内分泌学）
膵β細胞におけるオートファジー機構の解明

岡村　将史（東京大学先端科学技術研究センター 内分泌代謝システム生物医学分野）
Wnt/β-catenin シグナルは、COUP－TFII を介して、PPARγ遺伝子の発現をエピジェネティックに調節し、脂肪細胞分化を制御する

金子　和真（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科）
膵β細胞における Class IA pI3 キナーゼの役割

新藤　優佳（信州大学大学院医学系研究科 臓器発生制御医学講座）
アドレノメデュリン-RAMP2 システムは、血管新生、血管構造安定化、血管恒常性維持に必須である】

田浦　大輔（京都大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科）
ヒト iPS 細胞からの血管・脂肪分化誘導とヒト ES 細胞との比較

高山　賢一（東京大学大学院医学系研究科 加齢医学講座）
ヒトゲノムにおけるアンドロゲン受容体結合部位ならびにヒストン蛋白修飾の包括的解析による新規前立腺癌診断・治療標的の同定

中島　康代（群馬大学医学部大学院 病態制御内科学）
視床下部 TRH の新たな TSH 発現制御機構の発見

藤坂　志帆（富山大学 医学部第一内科）
脂肪組織M1/M2 マクロファージとインスリン感受性の関連に関する検討

松坂　賢（筑波大学大学院人間総合科学研究科 疾患制御医学専攻）
非アルコール性脂肪性肝炎の発症・進展における脂肪酸伸長酵素 Elov16 の役割

■第 9 回　2008 年度（平成 20 年度）■

赤間　剛（国立感染症研究所ハンセン病研究センター 生体防御部）
TSH によって変動し甲状腺内分泌機能を調節する miRNA の同定

岩部　真人（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科）
組織特異的 AdipoR 欠損マウスを用いたアディポネクチン経路の生理的意義の解明

小山田　尚史（京都大学医学部附属病院 内分泌代謝内科）
虚血脳における mineralocorticoid receptor の意義

熊代　尚記（順天堂大学医学部 内科学・代謝内分泌学講座）
肝インスリン抵抗性における酸化ストレスと PGC-1α の重要性

栗原　勲（慶應義塾大学医学部 内科）
プロゲステロン・エストロゲン作用におけるオーファン受容体 COUP-TFII の役割 ～子宮特異的 COUP-TFII ノックアウトマウスの解析を通して～

佐藤　貴弘（久留米大学分子生命科学研究所）
グレリンによる自律神経機能の調節メカニズムの解明

中山　志保（順天堂大学医学部 内科学・代謝内分泌学講座）
Patched-1 変異は容量依存性に膵β細胞容積の低下をもたらす

鳴海　覚志（慶應義塾大学医学部 小児科）
先天性甲状腺機能低下症患者 208 名における包括的遺伝子解析

西村　智（東京大学 循環器内科）
生体内分子イメージングでみる肥満脂肪組織リモデリングと機能異常

藤田　幸一（大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学）
アディポネクチンはアンジオテンシンⅡ誘導性の心筋線維化を抑制する

■第 8 回　2007 年度（平成 19 年度）■

稲垣　毅（University of Texas Southwestern Medical Center）
絶食誘導性ホルモン Fibroblast Growth Factor 21 の発現調節と生理的機能の解明

梅澤　良平（群馬大学大学院医学系研究科 病態制御内科学）
ヒストンコード異常と甲状腺ホルモン不応性

大井　晋介（群馬大学大学院医学系研究科 病態制御内科学）
新規摂食抑制蛋白 Nesfa t in-1 の摂食抑制効果と作用機構の解明

長谷川　一宏（慶應義塾大学医学部 内科）
DDAH2 トランスジェニックマウスの機能解析-DDAH2 の生体における血管保護作用-
野口　倫生（京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科）
脂肪細胞分化における Rho-associated kinase(ROCK)Ⅱの意義 -遺伝子工学的かつ薬理学的手法による検討-
林　正幸（名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学）
家族性中枢性尿崩症モデルマウスにおけるバゾプレシン発現の経時的変化
堀口　和彦（群馬大学大学院医学系研究科 病態制御内科学）
下垂体腫瘍の新たな分子標的 MLL-p27 経路
松田　友和（神戸大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内分泌内科）
小胞体ストレスにより惹起される膵β細胞不全における C/EBPβの役割
眞野　あすか（日本医科大学生理学第二）
グレリンのエネルギー代謝調節機構における役割の解析
吉野　聡（群馬大学大学院医学系研究科 病態制御内科学）
PPARγの新規活性型転写共役因子 PDIP1 ノックアウトマウスは低 TG 血症ならびに肥満抵抗性を示す

■第 7 回　2006 年度（平成 18 年度）■

大石　由美子（東京大学大学大学院医学系研究科 循環器内科）
心血管病を惹起する基礎病態としてのメタボリックシンドローム発症の分子機構
小野　政徳（慶應義塾大学医学部 産婦人科）
ヒト子宮平滑筋における組織幹細胞の同定とその機能解析
新原　琢也（宮崎大学医学部 第三内科）
末梢グレリンのノルアドレナリン神経系を介する摂食調節機構
鈴木　健弘（東北大学病 院腎高血圧内分泌内科）
甲状腺ホルモントランスポーター遺伝子群の単離と機能解析
高本　偉碩（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病・代謝内科）
高脂肪食誘導性のインスリン抵抗性に対する膵β細胞過形成の分子メカニズムの解明

田中　智洋（京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科）
レプチン- 骨格筋 AMPK 系の肥満病態における意義と視床下部メラノコルチンシグナルの関与
火伏　俊之（大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学）
脂肪細胞特異的グリセロールチャネル、アクアポリンアディポース欠損マウスの解析
福田　尚文（山口大学大学院医学系研究科 分子病態解析学）
DOC2(double C2 domain)b 蛋白はインスリン依存性に GLUT4 膜融合を促進する
朴　貴典（京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科）
ナトリウム利尿ペプチドの末梢動脈閉塞性疾患への再生医療応用
森山　麻衣子（久留米大学分子生命科学研究所 遺伝情報研究部門）
摂食抑制ペプチド、ニューロメジン U の炎症における役割の解明

■第 6 回　2005 年度（平成 17 年度）■

内田　豊義（順天堂大学）
ブドウ糖応答性インスリン分泌機構における PKCδの役割
大石　元（東京大学）
癌抑制遺伝子 BRCA1 と相互作用する新規転写／修復共役因子 TRRAP/hGCN5 複合体の機能解析
神田　武志（慶應義塾大学）
メタボリックシンドロームの治療ターゲットとしての Rho キナーゼ
神田　一（神戸大学）
肥満マウスで血中 MCP-1 の増加は肝臓でのインスリン抵抗性に関与する
日下部　徹（京都大学）
脂肪萎縮性糖尿病におけるレプチンの代謝改善メカニズムの検討

權藤　重喜（九州大学）
SF-1/Ad4BP は長期培養骨髄細胞を副腎皮質刺激ホルモン(ACTH)反応性ステロイドホルモン産生細胞に変化させる

田村　好史（順天堂大学）
db/db マウスにおける肝 NFκB 活性の抑制は耐糖能を改善する

森　　健二（国立循環器病センター研究所）
視交叉上核で特異的に発現する新規生理活性ペプチド neuromedin S の発見と機能解析

矢澤　隆志（福井大学）
骨髄由来の間葉系幹細胞からのステロイドホルモン産生細胞の作製

横田　健一（慶應義塾大学）
リガンド依存性にミネラルコルチコイド受容体(MR)の転写活性を増強する新規 coactivator Ubc9 の機能解析

■第 5 回　2004 年度（平成 16 年度）■

井上　啓（神戸大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝消化器腎臓病内科）
肝糖新生酵素の発現調節における STAT3 の重要性

窪田　直人（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科）
膵β細胞の発生分化・増殖と、高脂肪食誘導性の膵β細胞過形成における IRS-2 の重要性－遺伝子欠損マウスと DNA チップ解析を用いて－

鈴木　亮（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科）
膵β細胞の糖毒性における Rab3/SNAP25 の役割－高脂肪食負荷 IRS-2 欠損マウスでの検討

曽根　正勝（京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科）
ヒト ES 細胞由来血管前駆細胞の同定と血管再生治療への応用

野見山　崇（順天堂大学医学部内科学 代謝内分泌学）
IRS-1 のチロシンニトロ化はインスリン抵抗性を惹起する

范　呉強（九州大学大学院医学研究院病 態制御内科）
PKA による Ad4BP/SF-1 の統合的転写活性化機序－コアクチベーターGCN5/TRRAP のリクルートと DAX の解離

古屋　文彦（山梨大学医学部 第三内科）
In vitro および in vivo における，低分化型甲状腺癌細胞への甲状腺特異的転写因子(TTF-1)遺伝子導入による細胞内ヨード集積の誘導

升田　博隆（慶應義塾大学医学部 産婦人科）
ヒト子宮内膜幹細胞の同定と分離

宮下　和季（京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科）
アドレノメデュリン単独過剰発現トランスジェニックマウスの開発と脳梗塞モデルにおけるアドレノメデュリンの血管再生作用および神経再生作用の検討

万木　貴美（京都大学大学院医学研究科 内分泌代謝内科）
アドレノメデュリンのマウス ES 細胞由来血管前駆細胞からの血管内皮分化誘導作用

■第 4 回　2003 年度（平成 15 年度）■

岡本　芳久（大阪大学）
脂肪細胞由来内分泌因子アディポネクチンを用いた動脈硬化病変の治療法の開発

荻原　健英（東京大学）
消化管由来の新規インスリン感受性ホルモン RELMβ/γの作用

北川　浩史（東京大学）
ウィリアムス症候群に関与する新規ビタミン D 受容体転写修飾因子複合体 WINAC の機能解析

斉藤　従道（群馬大学）
もう一つの Releasable Pool -Syntaxin4 と Synip のインスリン分泌における生理的意義の解明－

登丸　琢也（群馬大学）
PPARγ の DNA 結合ドメインに結合する新たな転写共役因子のクローニング

中林　幸士（神戸大学）
サイロスティムリン(新しい2つのヒト糖タンパクホルモンサブユニットのヘテロダイマー)はTSH受容体を刺激した
橋本　貢士（群馬大学）
コレステロール代謝における甲状腺ホルモン受容体(TR)β△337T 変異体と LXRa とのクロストークーTRβノックインマウスを用いた解析ー
花田　礼子（久留米大学）
Neuromedin U の内分泌代謝ならびに睡眠・覚醒における役割の解明 ーNMU 欠損マウスを用いた検討ー
前田　法一（大阪大学）
代謝異常症候群におけるキー分子としてのアディポネクチンの意義
和田　努（富山医科薬科大学）
インスリンの Akt 活性化が SHIP2 により特異的に抑制される分子機構の解明

■第 3 回　2002 年度（平成 14 年度）■

秋野　公造（長崎大学医学部 解剖学第一）
下垂体 PTTG 遺伝子の肝再生時における新機能の発見
浦野　友彦（東京大学大学院医学系研究科 加齢医学）
乳癌のエストロゲン依存性増殖機構における estrogen- responsive finger protein の役割
親泊　政一（熊本大学医学部 代謝内科）
小胞体ストレスによる膵β細胞障害機序の解明
河盛　段（大阪大学大学院医学系研究科病態情報内科）
膵β細胞ブドウ糖毒性と転写因子 PDXー１：酸化ストレス応答性 JNK1 依存性核外移行メカニズムの同定
菅波　孝祥（京都大学臨床病態医科学 第二内科）
Na 利尿ペプチドの腎保護作用とその機序ー腎炎モデルを用いた検討ー
十枝内　厚次（宮崎医科大学 第三内科）
グレリンの摂食調節機構におけるオレキシンニューロンの関与
西澤　均（大阪大学大学院医学系研究科 分子制御内科）
Orphan nuclear receptor, SHP の PPARγ 転写活性化作用
槙田　紀子（東京大学大学院 腎臓内分泌内科）
PHP Ⅰa/下痢症の原因としての新しいGs 変異体の解析
山内　敏正（東京大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科）
CBP ヘテロ欠損マウスは脂肪萎縮にも関わらず良好な耐糖能を呈する
山田英二郎（群馬大学医学部 第一内科）
インスリン抵抗性の機序解明；PKB(AKT)下流のインスリンシグナルを解明
渡辺　理子（東京大学医学部 産婦人科）
エストロゲンレセプターαの新たな転写共役因子の同定と機能解析および子宮体癌における発現の検討

■第 2 回　2001 年度（平成 13 年度）■

足立　雅広（九州大学医学部 病態制御内科）
アンドロゲン不応症の新しい疾患概念
小澤　厚志（群馬大学医学部 第一内科）
Dopamine receptor agonist による下垂体腺腫における PrRP 受容体遺伝子の転写制御機構の解明
岸本　正彦（神戸大学医学部 第三内科）
Pit-1 の機能発現におけるアミノ酸配列 24 番目 Proline (P24)の重要性
桑原　宏一郎（京都大学医学部 第二内科）
心筋細胞における NRSF による HDAC を介した新たな心房性ナトリウム利尿ペプチド遺伝子の発現調節機序の解明
新谷　光世（京都大学医学部 第二内科）
グレリンの中枢性摂食調節作用の分子機構
高橋　倫子（岡崎国立共同研究機構）
２光子励起断層画像法を用いた膵島インスリン開口放出の可視化解析

田村　秀樹（日本医科大学 第三内科）
グレリンはNeuropeptide Y (NPY)/Agouti-related protein (AGRP)神経細胞に作用し摂食を促進する
服部　喜之（京都大学医学部 第二内科）
バキュロウイルス昆虫細胞発現系によって作製した分泌性可溶型TSHレセプターに関する定量的性状検討
浜中　一郎（京都大学医学部 第二内科）
CIS/SOCSファミリー-JAK-STAT抑制機構-によるサイトカイン抵抗性の誘導とその敗血症性左心不全抑制効果
水谷　哲也（福井医科大学 生化学二）
ラット黄体形成ホルモン受容体(LHR)遺伝子の発現調節機構の解析
安田　哲行（大阪大学医学部 病態情報内科）
膵島細胞分化とPaxファミリー転写因子

■第 1 回　2000年度（平成12年度）■

石塚　高広（群馬大学医学部 第一内科）
DNA結合ドメインに結合し甲状腺ホルモン受容体に特異的な新たな転写共役因子のクローニング
馬屋原　豊（大阪大学大学院医学系研究科 情報伝達内科学）
Protein Kinase C(PKC)応答性IGF-I遺伝子発現調節機構の解析
海老原　健（京都大学大学院医学研究科 臨床病態医科学）
脂肪萎縮性糖尿病におけるレプチンの病態生理的意義
大内　乗有（大阪大学大学院医学系研究科 分子制御内科学）
新規脂肪細胞分泌因子アディポネクチンの抗動脈硬化作用
岸田　堅（大阪大学大学院医学系研究科 分子制御内科学）
脂肪細胞特異的グリセロール・チャネル分子、aquaporin adipose(AQPap)とその発現調節
澤田　直樹（京都大学大学院医学研究科 臨床病態医科学）
Rho/Rho‐associated kinase(ROCK)系の血管平滑筋細胞遊走・増殖における意義 ‐ROCK阻害による血管リモデリングの新しい治療への応用‐
中所　英樹（京都大学大学院医学研究科 臨床病態医科学）
C型ナトリウム利尿ペプチド(CNP)ノックアウト(KO)マウスの開発と解析

西尾　利之（東北大学大学院医学系研究科 小児医学小児病態学分野）
中枢神経系に発現している新規プロスタグランジンD2トランスポーターの単離とその構造・機能解析
原田　昌樹（京都大学大学院医学研究科 臨床病態医科学）
レニン‐アンジオテンシン系およびサイトカインの標的としての心線維芽細胞の意義‐新たに確立した成人ヒト心線維芽細胞培養系を用いて‐
細谷　剛（群馬大学医学部 第一内科）
核内レセプターコアクチベーターp120α、βのアンドロゲン不応性前立腺癌における作用の解析
細田　洋司（国立循環器病センター研究所 生化学部）
ヒト・グレリン(ghrelin)の単離と構造解析
八十田　明宏（京都大学大学院医学研究科 臨床病態医科学）
C型ナトリウム利尿ペプチド(CNP)の骨伸長促進作用‐軟骨特異的CNP発現トランスジェニックマウスの器官培養系を用いた検討
山下　潤（京都大学大学院医学研究科 臨床病態医科学）
新しい血管前駆細胞の同定と血管構造の分化誘導･再構成‐ES細胞を用いた血管発生における液性因子の意義の検討‐